

スイッチシャワー（手元で止水ができるシャワー）の一時止水スイッチで止水できない。どうしたらよいですか？

シャワー流量が不足していませんか？

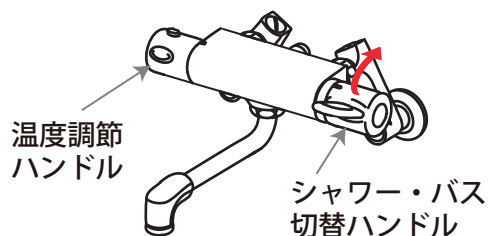
→シャワー流量が不足していると、一時止水スイッチで止水できなくなる場合があります。流量が少ない場合は、下記チェック項目をご確認ください。

- チェック1** ハンドルを全開にしてシャワー流量を増やしましょう
↓
- チェック2** 給湯器の温度設定を確認しましょう
↓
- チェック3** **シャワー側** ①「ストレーナー」にゴミが詰まっていないか確認しましょう
②「散水板」にゴミが詰まっていないか確認しましょう
↓
- チェック4** **水栓側** ①湯側と水側の「流量調節栓」が十分に開いているか確認しましょう
②「ストレーナー」にゴミが詰まっていないか確認しましょう

チェック1・・・ハンドルを全開にしてシャワー流量を増やす

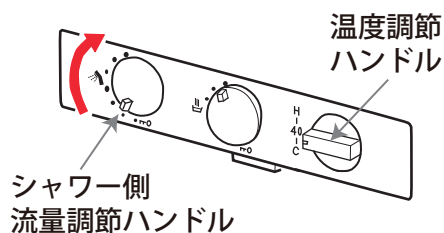
<壁付け水栓の場合、カウンター埋込水栓>

水栓のシャワー・バス切替ハンドルをシャワー側に全開に回して流量を増やしてください。



<プッシュ水栓の場合>

水栓のシャワー側流量調節ハンドル又はジョグダイヤルを全開（右に）に回して流量を増やしてください。



解決しない場合はこちら → **チェック2へ**

スイッチシャワー（手元で止水が出来るシャワー）の一時止水 スイッチで止水できない。どうしたらよいですか？

チェック2・・・給湯器の温度設定を確認

給湯器の給湯温度が50～60℃で設定されているかを確認、設定されていないときは、50～60℃に設定してください。



⇒サーモスタット混合水栓は構造上、必要とする温度の+10℃高めの給湯器温度設定が必要です。給湯器の温度設定が低い場合は湯の量が減り、湯水の出が悪くなります。

解決しない場合はこちら➡ **チェック3へ**

チェック3・・・シャワー側 ①「ストレーナー」にゴミが詰まっているか確認 ②「散水板」にゴミが詰まっているか確認

シャワー側

スイッチシャワーのストレーナーにゴミが詰まっているかを確認、ゴミが詰まっている場合は、ゴミを取り除いてください。

スイッチシャワーのストレーナーは止水バルブの部分にあり、止水バルブを外すと、ストレーナーがあります。

止水バルブの外し方は下記の2タイプあります。
<対辺23mmのレンチを使って外すタイプ>はこちら ➡
<手で回して外すタイプ>はこちら ➡



スイッチシャワー（手元で止水ができるシャワー）の一時止水 スイッチで止水できない。どうしたらよいですか？

チェック3...シャワー側 ①「ストレーナー」にゴミが詰まっていないか確認 ②「散水板」にゴミが詰まっていないか確認

<対辺23mmのレンチを使って外すタイプの手順>

①シャワーホース根元のナット部を手で回して外します



②止水バルブのナットを対辺23mmのレンチで緩めます



③ナットを緩めたら手で回して外します



④止水バルブのナットにストレーナーがあります



⑤ストレーナーに異物があるとき掃除します



パッキンを外す

※パッキンを外してから
ストレーナーを外すと
作業しやすいです



ストレーナーを
掃除する

⑥掃除後、逆の手順でストレーナー、パッキン、
止水バルブを取り付けます

スイッチシャワー（手元で止水ができるシャワー）の一時止水 スイッチで止水できない。どうしたらよいですか？

チェック3...シャワー側 ①「ストレーナー」にゴミが詰まっているか確認 ②「散水板」にゴミが詰まっているか確認

<手で回して外すタイプの手順>

- ①シャワーホース根元のナット部を反時計回りに手で
回して外します



- ②エルボを2回転ほど時計回りに回し、止水バルブを
下方に下げます



- ③止水バルブを反時計回りに回します



- ④止水バルブを外します



- ⑤ストレーナーに異物があるとき掃除します



- ⑥掃除後、逆の手順でストレーナー、パッキン、
止水バルブを取り付けます

スイッチシャワー（手元で止水ができるシャワー）の一時止水スイッチで止水できない。どうしたらよいですか？

チェック3...シャワー側

- ① 「ストレーナー」にゴミが詰まっていないか確認
- ② 「散水板」にゴミが詰まっていないか確認

散水板の掃除

シャワーの「散水板」には小さい穴がたくさん開いています。この「散水板」の穴にゴミが詰まった場合、水の出が悪くなります。ゴミが詰まっているときは、ゴミを取り除いてください。下記リンク先の添付資料にて「散水板の掃除方法」が確認できます。

⇒散水板の掃除方法はこちら

解決しない場合はこちら ➡ [チェック4へ](#)

チェック4...水栓側

- ① 湯側と水側の「流量調節栓」が十分に開いているか確認しましょう
- ② 「ストレーナー」にゴミが詰まっていないか確認しましょう

水栓側

湯側と水側の「流量調節栓」が十分に開いていない場合は流量調節栓を全開に開いてください。また、「ストレーナー」にゴミが詰まっているときは、ゴミを取り除いてください。

下記リンク先の添付資料にて、「流量調節栓の位置」「ストレーナーの掃除方法」が確認できます。※代表的な製品のみ

⇒流量調節栓の位置・ストレーナー清掃方法はこちら

⇒上記処置をしても直らない場合は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

修理のご依頼は
LIXIL修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456